



富士トランスデューサ 伝送ユニット

WH2MF

■仕様

形式（商品コード）	WH2MF	
伝送仕様 （Ｔリンク）	伝送方式	半二重通信，シリアル伝送
	伝送速度	500kbps
	伝送路形態	マルチドロップ
	伝送距離	最大1000m
	伝送路 （ケーブル）	ツイストペアケーブル T-KPEV-SB 1.25mm ² ×1対 KPEV-SB 0.75mm ² ×1対 （古河電工製）最長1000m （古河電工製）最長700m KPEV-SB 0.5mm ² ×1対 KPEV-SB 1.25mm ² ×1対 （古河電工製）最長700m （古河電工製）最長700m
一般仕様	方式	フォトカブラ絶縁
	基準精度 ¹	±0.2%
	温度特性 ²	±0.2%/10
	応答時間 ³	0.1s以下（0～90％）
	デジタル 変換値 ⁴	0～4000（10）（12ビットバイナリ） 各ユニットの入力0～100％に対しての変換値
	分解能	11ビット
	占有ワード数	19インチラック用：16ワード 13インチラック用：8ワード
	絶縁抵抗	100MΩ以上（DC500V）
	耐電圧	AC2000V（1分間） 伝送・ケース，伝送・各計測ユニット入力・第一出力
	使用温度・湿度	-10～+50℃，90％RH以下（結露しないこと）
ソフトウェア仕様	16ワード先頭局番	8ワード先頭局番
	0 F +0 1CH変換データ +1 2CH変換データ +2 3CH変換データ +3 4CH変換データ +4 5CH変換データ +5 6CH変換データ +6 7CH変換データ +7 8CH変換データ +8 9CH変換データ +9 10CH変換データ +10 11CH変換データ +11 空き +12 空き +13 空き +14 空き +15 空き	0 F +0 1CH変換データ +1 2CH変換データ +2 3CH変換データ +3 4CH変換データ +4 5CH変換データ +5 空き +6 空き +7 空き
	質量	約500g

- 1 入力値 - デジタル変換値の総合誤差は各計測ユニットの誤差 + 伝送ユニットの誤差になります。
- 2 デジタル変換値の総合温度特性は、各計測ユニット特性 + 伝送ユニットの特性になります。
- 3 総合応答時間は各計測ユニットの時間 + 伝送ユニットの時間になります。
- 4 デジタル変換値は2進値を10進値に換算した値で示しています。

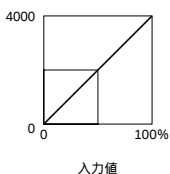
■入出力リレー領域の割付について

- 前面にある2つのダイヤルでアドレスを設定します。
- (例) 伝送ユニット (19インチラック用) のアドレスを04番に設定すると、Tリンクユニットの専用ワード数は16ワードですから、入出力リレー領域WB0004 ~ 0019が確保されます。

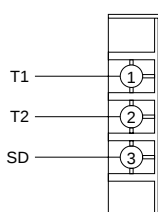
■データスケール

- 入力0 ~ 100%で0 ~ 4000のスケールです。

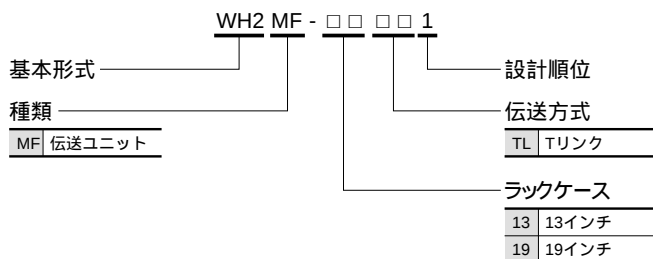
■入力と出力の関係



■外部接続図

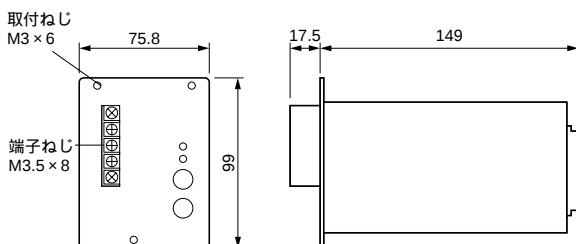


■形式 (= 商品コード) 説明

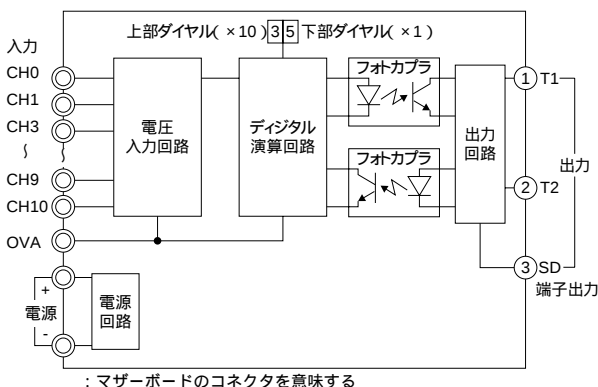


■外形寸法図 [単位: mm]

- WH2MF-□□□□1形



■ブロック図



■Tリンクカプセル (FTK, FTU形) との相違点

伝送ユニットのデータ形式は12ビットバイナリ (2進) です。Tリンクカプセルは符号付BCDのため、両機種をそのまま置換えをする場合は、一部プログラムの変更が必要となります。(2進/BCD変換, BCD/2進変換命令等)

■Tリンクケーブル配線について

- 配線は、一般制御用、動力ケーブルと隔離してください。
- Tリンクユニットが伝送路末端の場合、終端抵抗器100ΩをT1-T2の端子間に接続してください。終端抵抗器はご要求に依り付属いたします。
- 屋外配線などTリンクへの雷サージ侵入の恐れのある場合、ノイズ環境の悪い場所では金属管に入れて地中配管またはダクトに入れ、そのダクトを接地するか、光コンバータを使用し、光ケーブルを用いてください。

WH2シリーズ